高崎町文化財調査報告書第３集

遺跡詳細分布調査報告書

1992

みやざきけんきたもろかたぐんたかざきちょう
宮崎県北諸県郡高崎町

序

高崎町は、宮崎県の南西部にあり、北諸県地方でも有数の規模を誇る前方後円墳をはじめ、数々の文化財がある町です。

古くは、「古事記」「日本書紀」に記述のある高千穂の峰を望む、緑豊かな町です。

高崎町の歴史を語る町民の重要な文化的財産である文化財を後世に残し、歴史を学ぶ資料とするため、保護・整備をすることは、私たちの責任です。

近年、町内でも開発事業などが行われています。文化財の中でも特に埋蔵文化財（遺跡）は、地下に埋もれているため人知れず失われていることが想像されます。この度、遺跡詳細分布調査を行い地下に埋もれている遺跡の状態が少しですが明らかになりました。

皆さんにこの報告書をご覧いただき、文化財に対するご理解をいただくとともに、高崎町の歴史に興味をもっていただければ幸いです。また、今後とも文化財行政につきまして、一層のご協力をお願いいたします。

高崎町教育委員会
教育長　向　田　一　男

例　　言

1　本書は、高崎町教育委員会が平成２年度から平成３年度にかけて、文化庁・宮崎県教育委員会の補助を受けて実施した、遺跡詳細分布調査の報告書です。

2　本書に掲載された遺跡（埋蔵文化財）は、すべて文化財保護法にいう「周知の埋蔵文化財包蔵地」です。

3　「周知の埋蔵文化財包蔵地」において、土木工事等を実施しようとする場合には、文化財保護法により、「発掘に着手しようとする日の60日前までに文化庁長官に届け出る」必要がありますので、土木工事等の計画段階から高崎町教育委員会社会教育課（宮崎県北諸県郡高崎町大字大牟田1150-1・電話0986-62-1111）ないし宮崎県教育委員会文化課（宮崎県宮崎市橘通東１丁目６番10号・電話0985-24-1111内線3356）へ事前に紹介・協議をお願いします。

4　指定文化財については、その指定地内等で開発事業を行なう場合は、宮崎県文化財保護条例、高崎町文化財保護条例等に基づく現状変更許可申請を行い、事前に許可を得ることが必要です。

5　埋蔵文化財は、地下に埋もれている性格上、現在未発見で工事中発見される場合があります。その場合は、文化財保護法の規定により「その現状を変更することなく、遅滞なく文化庁長官へ届け出る」必要があるので、前記と同様高崎町教育委員会または宮崎県教育委員会文化課へ連絡をお願いします。

6　本書及び埋蔵文化財に関する問い合わせは、高崎町教育委員会社会教育課ないし宮崎県教育委員会文化課へお願いします。

7　本書に掲載した地図は、建設省国土地理院長の承認を得て同院発行の25,000分の１地形図を複製したものです。（承認番号）平４九複　第60号

凡　　例

1　本書では、指定文化財所在地については青色で、埋蔵文化財包蔵地（以下「遺跡」）の範囲については赤色で示している。

2　指定文化財の名称は、指定の際の名称である。

3　遺跡名は、原則として小字名で命名したが、一部についてはその地域の通称などによった。また、従来の周知の遺跡名については、原則として「高崎町史」の名称に従い、旧名称は括弧書きとした。

4　地図上の「遺跡番号」は、すべて地名表のそれと一致する。

5　「遺跡番号」は、大字で区分し「M」は大字前田、「O」は大字大牟田、「T」は大字東霧島、「N」は大字縄瀬、「E」は大字江平、「H」は大字笛水とした。

6　遺跡の所在地は、小字まで標記したが、詳細については高崎町教育委員会または宮崎県文化課へ問い合わせたい。

7　調査の組織

調査主体　高崎町教育委員会

	向田一男	(教育長)
	佐藤公正	(社会教育課長)
	小原民生	(同　課長補佐)
庶務担当	岩下待子	(同　主査)
調査担当	山嵜　薫	(同　主事補)
調査指導	面高哲郎	(県文化課主査)

目　　次

Ⅰ　高崎町の環境 …… 1
　1　自然環境
　2　歴史的環境
Ⅱ　試掘調査 …… 3
　1　鳩薗（東霧島神社）遺跡
　2　中野第２遺跡
Ⅲ　埋蔵文化財包蔵地地名表 …… 5
付図　高崎町遺跡分布図

Ⅰ. 環　　境

Ⅰ　高崎町の環境

1　自然環境

高崎町は、宮崎県の南西部にあたり、霧島山麓から広がる都城盆地の北西部にある。東は大淀川、北は大淀川支流の岩瀬川に画されている。町内の地形は、全体的に都城盆地に向かって、北西から南東に標高を減じている。この傾斜に従って、町内の河川は、北西から南東に流れる。最も標高の高い地点は、北西部山田町との境界にあたる長尾山地で標高400mを越える。全体的には、標高300m程度の山地が占める。現在水田として利用されている平地は、およそ標高120m～160mの位置に広がる。地形区分では、山地が約30%、シラス台地が約30%と半数以上を占める。平地は、大淀川支流の高崎川と炭床川流域に僅かに広がるほかは、みるべきものはない。

町内は、四万十層群を基盤とし、その上に火山噴出物が厚く堆積している。その主なものは、姶良カルデラ起源の入戸火砕流堆積物（シラス）、アカホヤ、御池降下軽石（御池ボラ）等がある。これらの火山噴出物は、土地利用に大きな制約を与えている。

2　歴史的環境

町内の遺跡は、昭和63年に公表された数は63ヶ所であり、その多くは黒木昭三氏の努力によるところが大きい。

町内の遺跡の分布は、谷を臨む台地上にある。

旧石器時代の遺跡は、確認されていない。これは、火山噴出物の堆積が厚いため、発見されにくいと思われ、今後発見される可能性がある。

縄文時代の遺跡は、早期・前期・後期・晩期の遺跡は確認されているが、中期の遺跡は確認されていない。集落跡は、後期の栢木（柏木）遺跡と北迫遺跡で竪穴住居跡が確認されている。

弥生時代の遺跡は、高崎川・荒場川中流域・木下川中下流域・炭床川流域・岩瀬川流域に分布している。その大部分は、後期の遺跡である。その中で、朴木遺跡は、中期の石蓋土壙墓が検出され、その中の１基からは無茎磨製石鏃が24本出土した。また、上示野原遺跡では後期の日向型竪穴住居跡が検出された。

古墳時代の遺跡は、塚原古墳群をはじめとする古墳群と地下式横穴墓の分布が知られている。塚原古墳群の中で、前方後円墳は全長67.6m・後円部径33.4m・同高さ6.0m、前方部長30.0m・同幅22.0m・同高さ4.5mである。この古墳群と同時期の集落跡は確認されていない。

歴史時代の遺跡としては、平安時代前期の越州窯青磁碗を出土した政所第２遺跡が注目される。中世には、町内全域に遺跡の分布が広がり、多くの山城が築かれる。

高崎町関係参考文献

1　平部嶠南　「日向地誌」1883
2　宮崎県教育委員会『宮崎県文化財調査報告書第14集』1969
3　宮崎県教育委員会『宮崎県文化財調査報告書第15集』1970
4　宮崎県教育委員会『宮崎県文化財調査報告書第16集』1972
5　宮崎県教育委員会『宮崎県文化財調査報告書第18集』1976
6　宮崎県教育委員会『宮崎県文化財調査報告書第19集』1977
7　宮崎県教育委員会『九州縦貫自動車道埋蔵文化財発掘調査報告（3）』1980
8　宮崎県教育委員会『宮崎県文化財調査報告書第22集』1980
9　面高哲郎「高崎町東霧島出土の輸入陶磁器」『宮崎考古第6集』1980
10　宮崎県教育委員会『宮崎県文化財調査報告書第26集』1983
11　高崎町教育委員会『高崎町文化財調査報告書第1集』1988
12　宮崎県史刊行会『宮崎県史　資料編　考古1』1989
13　高崎町教育委員会『高崎町文化財調査報告書第2集』1990
14　高崎町史編纂委員会『高崎町史』1990

Ⅱ. 試 掘 調 査

Ⅱ　試掘調査

試掘調査は、平成２年度は以下記述の２遺跡と、平成３年度は塚原古墳群についておこなった。平成２年度の調査地点は、ＪＲ東高崎駅北西方500mにあり、東霧島神社から北東方に延びる台地上である。調査は、全て人力により、２ｍ×２ｍの試掘坑を設定しておこなった。（第１図）

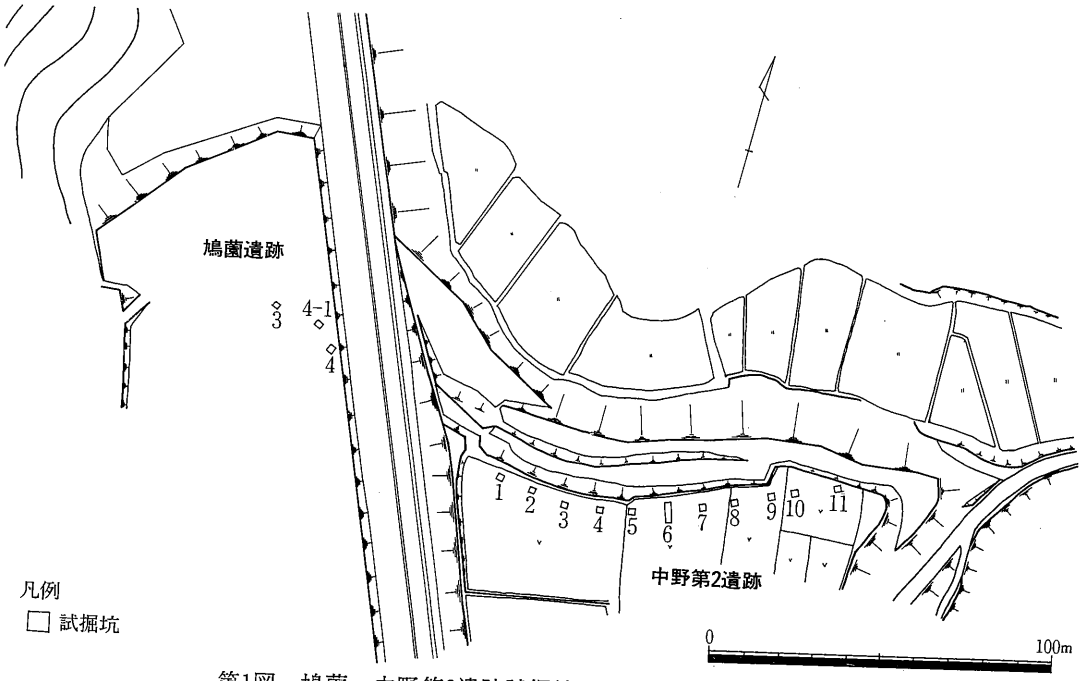
１　鳩薗（東霧島神社）遺跡

調査地点の現況は、広場として使用されているグランドである。調査は、平成２年12月19日と12月20日の２日間実施した。

当初、町道計画路線内に４ヶ所（１～４）の試掘坑を設定したが、試掘坑４ではアカホヤ層まで削平されており、試掘坑３では現地表面から2.7mの厚さで現代の盛土がなされている。このため試掘坑３と４の間、やや北側に補助坑（４－１）を設定し調査したが、現地表下1.2mの厚さの盛土が確認されたのみである。

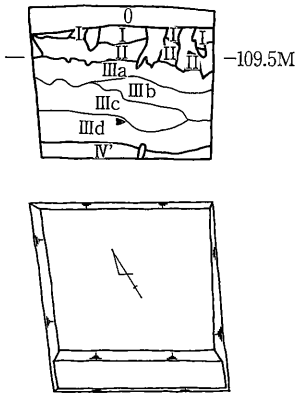
当該地の基本的な層序は、第０層：現代整地層・第Ⅰ層：淡黄橙色火山灰層（アカホヤ）・第Ⅱ層：暗灰鼠色火山灰層・第Ⅲ層：暗茶褐色砂質土・第Ⅳ層：暗赤褐色火山灰（ＡＴ）に分けられ（第２図）、調査対象地点は、北側に向かった急傾斜地である。

出土遺物は、焼石約20点だけである。この焼石は、試掘坑４において、第Ⅲ層内全般に散乱した状態で出土した。



第1図　鳩薗・中野第2遺跡試掘坑配置図(S=1:2,000)

以上の結果、調査対象地点は、遺跡中心部を外れた所で、集石遺構から散らばった焼石が散乱した地点であると推測され、遺構は存在していない。また、集石遺構は、広場造成のため削失した可能性が大きい。



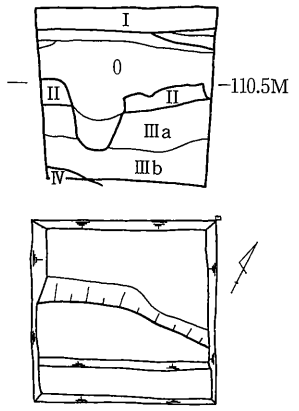
第2図　鳩薗遺跡
試掘坑4実測図
(S＝1:80)

2　中野第２遺跡

本遺跡は、前述の東霧島神社遺跡とＪＲ吉都線を挟んで東にある。現況は、開墾により畑地となっている。地元の人の話によると、本遺跡には、江戸時代以前の墓石があったようである。

調査は、平成２年11月19日から12月１日の間おこなった。町道計画路線内に試掘坑11ヶ所を配置し、調査終了後は耕作可能な状態に埋め戻した。

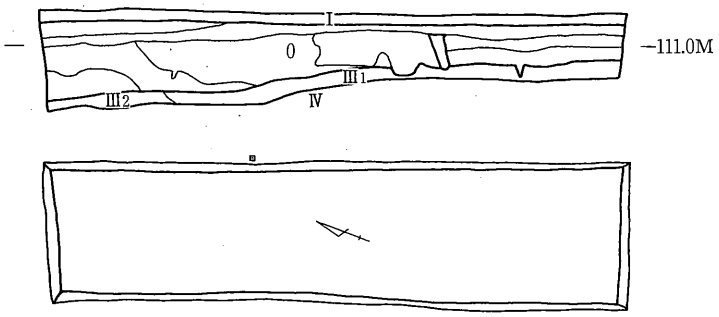
基本的な層序は、第Ⅰ層：耕作土・第Ⅱ層淡茶褐色〜暗褐色土・第Ⅲ層：黒色土・第Ⅳ層：黄橙色降下軽石層（御池ボラ）からなる。また、耕作土下に時期不明の整地層（第０層）がある。（第３図）



第3図　中野第2遺跡
試掘坑5実測図
(S＝1:80)

各試掘坑の層序によると、調査対象地点は北へ向かって傾斜する位置にあたり、各試掘坑とも遺構は検出されていない。この傾斜を確認するため、試掘坑６を南北に延長した。（第４図）

出土遺物は、青磁片と土師器がある。遺物の大半は、第Ⅲ層から出土した。



第4図　中野第2遺跡　試掘坑6実測図(S＝1:80)

Ⅲ. 埋蔵文化財包蔵地

大字前田（M001～）

遺跡番号	遺　跡　名　称	所　在　地	時　　代	種 別	備 考
M001	仮屋尾第１遺跡	大字前田字仮屋尾	縄文・中世	散布地	
M002	仮屋尾(日守)地下式横穴群	大字前田字仮屋尾	古墳	古　墳	
M003	仮屋尾第２遺跡	大字前田字仮屋尾	弥生・中世	散布地	
M004	イリキノクチ遺跡	大字前田字仮屋尾	平安・中世	散布地	
M005	仮屋尾遺跡	大字前田字前田原	弥生・古墳	包蔵地	
M006	前田原第１遺跡	大字前田字前田原	中世	散布地	
M007	前田原第２遺跡	大字前田字前田原	中世	散布地	
M008	大平原遺跡	大字前田字大平原	中世	散布地	
M009	梅木迫遺跡	大字前田字梅木迫	中世	散布地	
M010	西久保遺跡	大字前田字米山原	中世	散布地	
M011	米山原遺跡	大字前田字米山原	中世	散布地	
M012	鳥井原遺跡	大字前田字鳥井原	縄文・弥生	包蔵地	
M013	鳥越遺跡	大字前田字谷川	縄文・弥生・古墳	散布地	
M014	香積寺跡	大字前田字谷川	近世	社寺跡	
M015	様屋敷遺跡	大字前田字谷川	縄文～古墳・中世	集落跡	
M016	高崎城	大字前田字丸岡	中世	城館跡	
M017	池山口遺跡	大字前田字鼻ぐり	縄文	包蔵地	
M018	鼻ぐり第１遺跡	大字前田字鼻ぐり	中世	散布地	
M019	鼻ぐり第２遺跡	大字前田字鼻ぐり	中世	散布地	
M020	山神原第１遺跡	大字前田字山神原	中世	散布地	
M021	山神原第２遺跡	大字前田字山神原	中世	散布地	
M022	山神原第３遺跡	大字前田字山神原	中世	散布地	
M023	下朝倉遺跡	大字前田字朝倉上	縄文・中世	散布地	
M024	上所迫遺跡	大字前田字上所迫	弥生・古墳	散布地	
M025	源太遺跡	大字前田字迫間	縄文～古墳・中世	散布地	
M026	栗巣上原遺跡	大字前田字栗巣上原	縄文・古墳	集落跡	
M027	前田上原遺跡	大字前田字上原	弥生・中世	散布地	
M028	二ノ段遺跡	大字前田字二ノ段	中世	散布地	
M029	堀ノ内第１遺跡	大字前田字堀ノ内	中世	散布地	
M030	堀ノ内第２遺跡	大字前田字堀ノ内	中世	散布地	
M031	青木遺跡	大字前田字下原	古墳・中世	古　墳	
M032	海蔵寺跡	大字前田字下朝倉	縄文・近世	社寺跡	
M033	鳥越前遺跡	大字前田字鳥越前	弥生	包蔵地	
M034	明王寺跡	大字前田字上町口	近世	社寺跡	
M035	栗巣第２遺跡	大字前田字栗巣下原	弥生	散布地	

大字大牟田（O001～）

遺跡番号	遺　跡　名　称	所　在　地	時　　代	種 別	備 考
O001	西ヶ迫第1遺跡（にしがさこ）	大字大牟田字西ヶ迫	中世	散布地	
O002	西ヶ迫第2遺跡（にしがさこ）	大字大牟田字西ヶ迫	弥生・中世	散布地	
O003	東ヶ迫上遺跡（ひがしがさこうえ）	大字大牟田字東ヶ迫上	中世	散布地	
O004	栢木（柏木）遺跡（かやのき　かやのき）	大字大牟田字栢木	縄文・弥生	集落跡	
O005	菖蒲谷上第1遺跡（しょうぶたにうえ）	大字大牟田字菖蒲谷上	弥生・中世	散布地	
O006	中向田平遺跡（なかむこたびら）	大字大牟田字中向田平	弥生・中世	散布地	
O007	下向田平遺跡（しもむこたびら）	大字大牟田字下向田平	弥生	散布地	
O008	菖蒲谷上第2遺跡（しょうぶたにうえ）	大字大牟田字菖蒲谷上	縄文	散布地	
O009	山下遺跡（やました）	大字大牟田字大平	縄文・中世	散布地	
O010	永迫第1遺跡（ながさこ）	大字大牟田字永迫	縄文・弥生・中世	散布地	
O011	永迫第2遺跡（ながさこ）	大字大牟田字永迫	弥生	散布地	
O012	鈴遺跡（すず）	大字大牟田字鈴	中世	散布地	
O013	黒瀬戸遺跡（くろせと）	大字大牟田字黒瀬戸	弥生・古墳	散布地	
O014	上示野原遺跡（かみじのばる）	大字大牟田字上示野原	弥生・古墳・中世	集落跡	
O015	北迫遺跡（きたさこ）	大字大牟田字北迫	縄文～古墳・中世	集落跡	
O016	北迫第2遺跡（きたさこ）	大字大牟田字北迫	弥生・中世	散布地	
O017	下荒川内遺跡（しもあらかわうち）	大字大牟田字下荒川内	中世	散布地	
O018	浮城（ふじょう）	大字大牟田字小丸	中世	城館跡	
O019	一向（上勢西）遺跡（いっこう　かみせにし）	大字大牟田字大丸	縄文	包蔵地	
O020	今村上遺跡（いまむらうえ）	大字大牟田字今村上	中世	散布地	
O021	原村遺跡（はるむら）	大字大牟田字原村	縄文・中世	散布地	
O022	高坂前遺跡（こうざかまえ）	大字大牟田字高坂前	古墳	古　墳	
O023	鍋上遺跡（なべうえ）	大字大牟田字中切	縄文・弥生・中世	散布地	
O024	下切遺跡（しもきり）	大字大牟田字下切	弥生・中世	散布地	
O025	樋掛遺跡（ひがけ）	大字大牟田字樋掛	縄文・弥生・中世	散布地	
O026	鍋前第1遺跡（なべまえ）	大字大牟田字鍋	弥生・中世	散布地	
O027	鍋遺跡（なべ）	大字大牟田字鍋	縄文・弥生・中世	散布地	
O028	鍋前第2遺跡（なべまえ）	大字大牟田字鍋前	縄文・弥生・中世	包蔵地	
O029	鍋前第3遺跡（なべまえ）	大字大牟田字鍋前	縄文・弥生・中世	散布地	
O030	鍋前第4遺跡（なべまえ）	大字大牟田字鍋前	縄文・中世	散布地	
O031	平遺跡（でら）	大字大牟田字平	縄文	包蔵地	

大字東霧島（T001～）

遺跡番号	遺　跡　名　称	所　在　地	時　　代	種 別	備 考
T001	王ノ前遺跡	大字東霧島字王ノ前	縄文・弥生・中世	散布地	
T002	豆付迫遺跡	大字東霧島字豆付迫	縄文・弥生・中世	包蔵地	
T003	下原遺跡	大字東霧島字下原	中世	集落跡	
T004	鳩薗(東霧島神社)遺跡	大字東霧島字鳩薗	縄文・中世	包蔵地	
T005	中野第２遺跡	大字東霧島字鳩薗	弥生・古墳・中世	包蔵地	
T006	陣の端	大字東霧島字中野	中世	城館跡	
T007	中野第１遺跡	大字東霧島字中野	古墳	散布地	
T008	今村遺跡	大字東霧島字今村	縄文～古墳・中世	包蔵地	
T009	稲荷馬場遺跡	大字東霧島字稲荷馬場	縄文・中世	散布地	
T010	稲荷原遺跡	大字東霧島字稲荷原	縄文・中世	散布地	
T011	川地山遺跡	大字東霧島字川地山	縄文・中世	散布地	
T012	遠目塚遺跡	大字東霧島字松迫間	縄文・中世	散布地	
T013	松迫間遺跡	大字東霧島字松迫間	中世	集落跡	
T014	政所第１遺跡	大字東霧島字政所	縄文・古墳・中世	散布地	
T015	政所第２遺跡	大字東霧島字政所	平安・中世	包蔵地	
T016	上の段遺跡	大字東霧島字池田	縄文・中世	散布地	
T017	東霧島池田遺跡	大字東霧島字池田	中世	散布地	
T018	松ヶ水流遺跡	大字東霧島字松ヶ水流	中世	散布地	
T019	下水流遺跡	大字東霧島字下水流	中世	散布地	
T020	新堀遺跡	大字東霧島字田中	中世	散布地	
T021	王ノ下遺跡	大字東霧島字王ノ下	弥生・中世	散布地	
T022	荒川内遺跡	大字東霧島字荒川内	中世	散布地	

大字縄瀬（N001～）

遺跡番号	遺　跡　名　称	所　在　地	時　　代	種 別	備 考
N001	木場城（こばじょう）	大字縄瀬字中尾	縄文・中世	城館跡	
N002	柳の城（やなぎしろ）	大字縄瀬字柳ノ上	中世	城館跡	
N003	鳩越第２遺跡（はとごえ）	大字縄瀬字鳩越	縄文	散布地	
N004	鳩越第１遺跡（はとごえ）	大字縄瀬字樋渡	古墳	散布地	
N005	越遺跡（こし）	大字縄瀬字越	縄文・中世	散布地	
N006	山内遺跡（やまうち）	大字縄瀬字山内	中世	散布地	
N007	徳ノ迫遺跡（とくのさこ）	大字縄瀬字徳ノ迫	奈良・中世	散布地	
N008	横尾遺跡（よこお）	大字縄瀬字迫ノ上	中世	散布地	
N009	山尻遺跡（やまじり）	大字縄瀬字山尻	縄文・弥生・中世	包蔵地	
N010	山尻第２遺跡（やまじり）	大字縄瀬字山尻	中世	散布地	
N011	横尾第２遺跡（よこお）	大字縄瀬字横尾	弥生・中世	散布地	
N012	横尾地下式横穴群（よこお）	大字縄瀬字横尾	縄文・古墳・中世	古　墳	
N013	樋之口遺跡（ひのくち）	大字縄瀬字樋之口	古墳	散布地	
N014	横谷原村地下式横穴群（よこだにはらむら）	大字縄瀬字原村ノ上	古墳	古　墳	古墳は県指定
N015	菅谷遺跡（すかたに）	大字縄瀬字菅谷	縄文・中世	散布地	
N016	宮谷遺跡（みやたに）	大字縄瀬字宮谷	縄文・中世	散布地	
N017	賦平遺跡（つもりびら）	大字縄瀬字賦平	縄文・中世	散布地	
N018	鵜戸遺跡（うと）	大字縄瀬字鵜戸	縄文・弥生・中世	散布地	
N019	彼岸田第１遺跡（ひかんでん）	大字縄瀬字彼岸田	縄文	散布地	
N020	上前田（小牧）遺跡（かみまえだ）	大字縄瀬字上前田	中世	包蔵地	
N021	彼岸田第２遺跡（ひかんでん）	大字縄瀬字彼岸田	縄文・中世	散布地	
N022	屋敷平遺跡（やしきびら）	大字縄瀬字屋敷平	縄文・中世	散布地	
N023	上轟遺跡（かみとどろ）	大字縄瀬字屋敷平	縄文・中世	散布地	
N024	松ヶ崎遺跡（まつがさき）	大字縄瀬字松ヶ崎	縄文・中世	散布地	
N025	千原遺跡（ちはら）	大字縄瀬字千原	近世	祭祀跡	

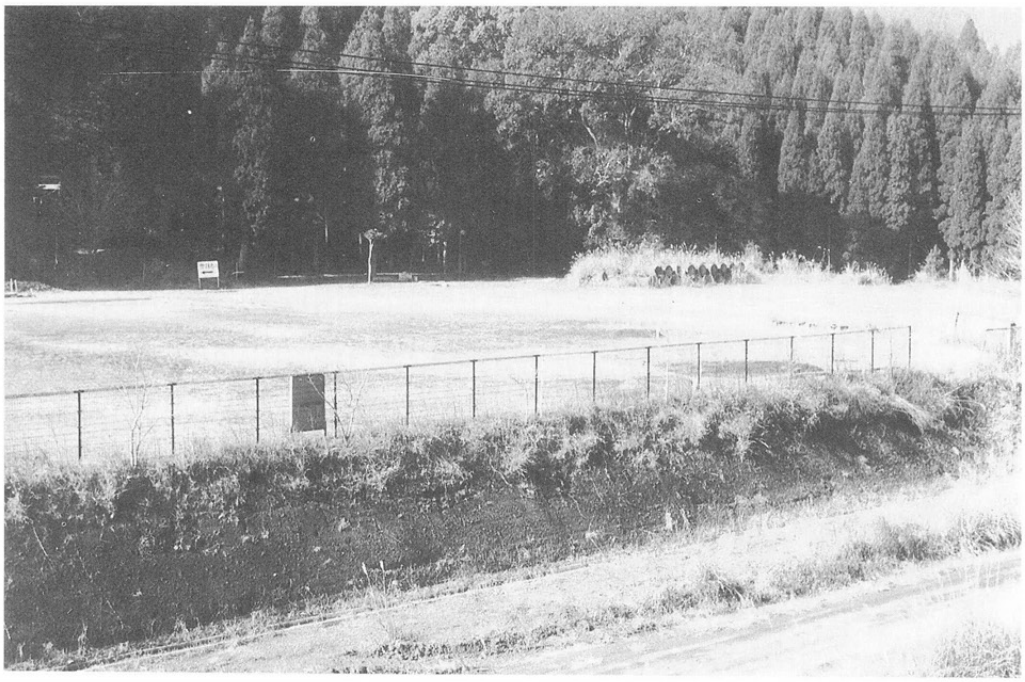
大字江平（E001～）

遺跡番号	遺　跡　名　称	所　在　地	時　　代	種 別	備 考
E001	元満（砂子田）遺跡	大字江平字元満	縄文・弥生	包蔵地	
E002	鶴子田第１遺跡	大字江平字鶴子田	弥生・中世	散布地	
E003	鶴子田第２遺跡	大字江平字鶴子田	縄文・弥生・中世	散布地	
E004	朴木遺跡	大字江平字朴木	弥生・中世	墓	
E005	柳田遺跡	大字江平字柳田	弥生・中世	散布地	
E006	丸山遺跡	大字江平字丸山	弥生	散布地	
E007	普伝原遺跡	大字江平字普伝原	弥生・中世	散布地	
E008	赤谷第１遺跡	大字江平字赤谷	弥生・中世	散布地	
E009	赤谷第２遺跡	大字江平字赤谷	弥生・中世	散布地	
E010	不思議ノ元遺跡	大字江平字不思議ノ元	弥生・中世	散布地	
E011	迫間第１遺跡	大字江平字迫間	縄文・弥生・中世	散布地	
E012	迫間第２遺跡	大字江平字迫間	弥生・中世	散布地	
E013	城の岡	大字江平字木下	中世	城館跡	
E014	大砂遺跡	大字江平字桑の木谷	弥生	散布地	
E015	鵜ノ原地下式横穴群	大字江平字宇ノ原	古墳	古　墳	
E016	宇ノ原遺跡	大字江平字宇ノ原	弥生・中世	散布地	
E017	佐渡遺跡	大字江平字坂元	弥生	散布地	
E018	増福庵跡	大字江平字吉山	近世	社　寺	
E019	吉山遺跡	大字江平字吉山	中世	散布地	
E020	吉村遺跡	大字江平字池田	古墳・中世	祭祀跡	
E021	塚原古墳群	大字江平字前原	古墳	古　墳	古墳は県指定
E022	池ノ友遺跡	大字江平字池ノ友	弥生	散布地	
E023	柏谷遺跡	大字江平字柏谷	縄文・弥生・中世	散布地	
E024	田平口（権現ヶ宇都）遺跡	大字江平字田平口	縄文	包蔵地	
E025	宇都口	大字江平字宇都口	縄文	包蔵地	
E026	すかしの城	大字江平字柳田	中世	城館跡	
E027	長平寺跡	大字江平字寺前	近世	社　寺	
E028	大川毛Ｂ遺跡	大字江平字大川毛	縄文	包蔵地	
E029	大川毛Ａ遺跡	大字江平字大川毛	縄文	散布地	
E030	中谷遺跡	大字江平字中谷	縄文・弥生・中世	散布地	
E031	一橋遺跡	大字江平字一橋	縄文・弥生・中世	散布地	

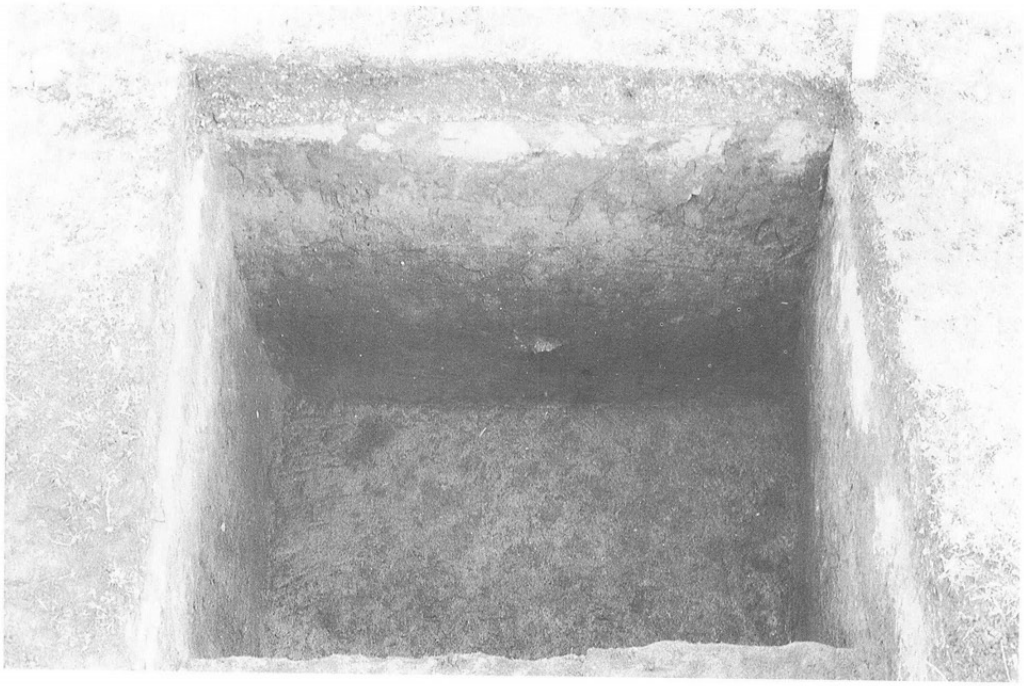
大字笛水（H001～）

遺跡番号	遺跡名称	所在地	時代	種別	備考
H001	笛水上原第2遺跡（ふえみずうえばる）	大字笛水字上原	弥生	散布地	
H002	笛水上原遺跡（ふえみずうえばる）	大字笛水字上原	縄文・弥生・平安・中世	散布地	
H003	北園遺跡（きたぞの）	大字笛水字北園	弥生・平安・中世	散布地	
H004	前畑遺跡（まえはた）	大字笛水字前畑	弥生・中世	散布地	
H005	瀬口遺跡（せぐち）	大字笛水字瀬口	中世	散布地	
H006	元椎屋第1遺跡（もとしいや）	大字笛水字本椎屋	弥生・中世	散布地	
H007	元椎屋第2遺跡（もとしいや）	大字笛水字本椎屋	弥生	散布地	
H008	元椎屋第3遺跡（もとしいや）	大字笛水字本椎屋	弥生・中世	散布地	
H009	鶴瀬遺跡（つるぜ）	大字笛水字鶴瀬	縄文	散布地	
H010	向椎屋遺跡（むこうしいや）	大字笛水字向椎屋	縄文・中世	散布地	
H011	池田遺跡（いけだ）	大字笛水字村前	縄文・中世	散布地	
H012	笛水池田遺跡（ふえみずいけだ）	大字笛水字池田	弥生・中世	散布地	
H013	平松遺跡（ひらまつ）	大字笛水字平松	縄文・中世	散布地	
H014	笛水村中遺跡（ふえみずむらなか）	大字笛水字笛水村中	弥生・中世	散布地	
H015	タノバル遺跡	大字笛水字笛水前原	中世	散布地	
H016	長野原遺跡（ながのばる）	大字笛水字笛水前田	縄文・弥生・中世	散布地	
H017	コバタ遺跡	大字笛水字笛水前田	中世	散布地	
H018	アリマサ遺跡	大字笛水字笛水前田	中世	散布地	
H019	ユズリハ遺跡	大字笛水字笛水前田	縄文・中世	散布地	
H020	竹元遺跡（たけもと）	大字笛水字竹元東原	縄文・中世	包蔵地	
H021	竹元西原遺跡（たけもとにしばる）	大字笛水字竹元西原	縄文・中世	散布地	

図　　版



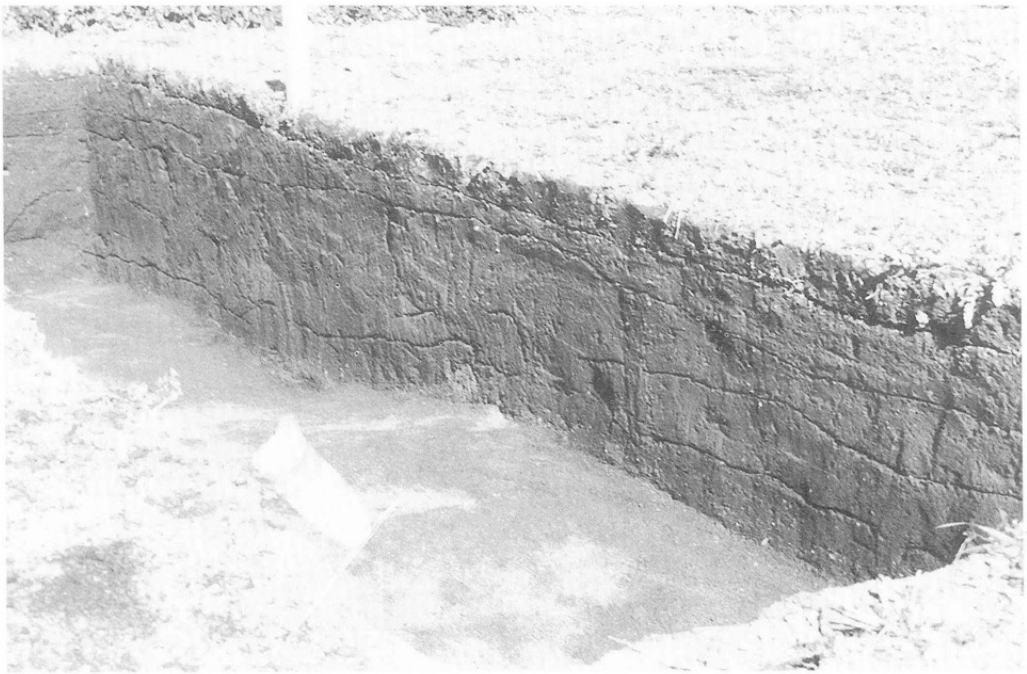
鳩薗（東霧島神社）遺跡　試掘調査地点近景（南東より）



同上　試掘坑４　北壁層序

図版Ⅱ

中野第２遺跡　試掘調査地点近景（南西より）



同上　試掘坑６　東壁層序

高崎町遺跡分布図

1：25,000

高崎町教育委員会 1992.3

この地図は、建設省国土地理院長の承諾を得て、同院発行の2.5万分の1地形図を複製したものである。（承認番号）平4九複、第60号

凡例

○ 遺跡

○ 指定文化財

記号	指定区分	名　　称
A	県	高崎町古墳
B	県	梵　鐘
B	町	朱印状・古石塔群・大クス・御輿
C	町	田之神
D	町	観音瀬

※実際の遺跡等の範囲は3㎜北西です